

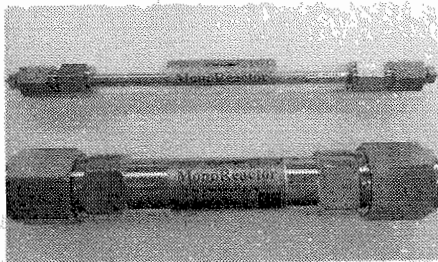
りそな中小企業振興財団と日刊工業新聞社が共催する「第25回中小企業優秀新技術・新製品賞」は、応募総数420件を集め、中小企業庁長官賞1件、優秀賞16件、優良賞11件、奨励賞11件の合計39件が入賞した。内訳は一般部門の応募が352件で、中小企業庁長官賞1件、優秀賞14件、優良賞9件、奨励賞8件の計32件。ソフトウェア部門は応募が68件で、優秀賞2件、優良賞2件、奨励賞3件の計7件だった。(1面参照)

## 優 秀 賞

### フ ロー系有機合成用 モノリスリアクター

#### エマオス京都

エマオス京都の「ポリマーモノリス」は、有機物を重合して作製する高分子多孔体で、骨格(材料部分)



と流路(孔部分)が連続した一体型の構造を持つ。マイクロメートル(マイクロは100万分の1)単位で孔の大きさを制御できる独自の技術により高い強度や分離性能を実現できる。同社は高速液体クロマトグラフィー用の分離媒体として提供。溶液から作製するため形状も用途に応じて円柱状、シート状など自由自在に変えられる。同社は2012年4月に大阪市立工業研究所と共同で「フ ロー系有機合成用モノリスリアクター」を開発した。

・3233・6113(

(京都市右京区、075

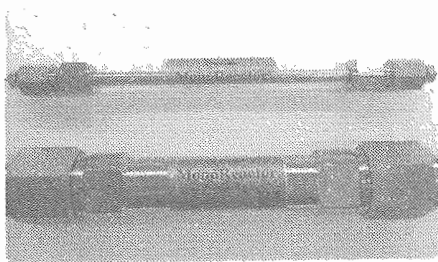
りそな中小企業振興財団と日刊工業新聞社が共催する「第25回中小企業優秀新技術・新製品賞」は、応募総数420件を集め、中小企業庁長官賞1件、優秀賞16件、優良賞11件、奨励賞11件の合計39件が入賞した。内訳は一般部門の応募が352件で、中小企業庁長官賞1件、優秀賞14件、優良賞9件、奨励賞8件の計32件。ソフトウェア部門は応募が68件で、優秀賞2件、優良賞2件、奨励賞3件の計7件だった。(1面参照)

## 優 秀 賞

### フロー系有機合成用 モノリスリアクター

#### エマオス京都

エマオス京都の「ポリマーモノリス」は、有機物を重合して作製する高分子多孔体で、骨格(材料部分)



と流路(孔部分)が連続した一体型の構造を持つ。マイクロメートル(マイクロは100万分の1)単位で孔の大きさを制御できる独自の技術により高い強度や分離性能を実現できる。同社は高速液体クロマトグラフィー用の分離媒体として提供。溶液から作製するため形状も用途に応じて円柱状、シート状など自由自在に変えられる。同社は2012年4月に大阪市立工業研究所と共同で「フロー系有機合成用モノリスリアクター」を開発した。

(京都市右京区、075  
・3233・6113)

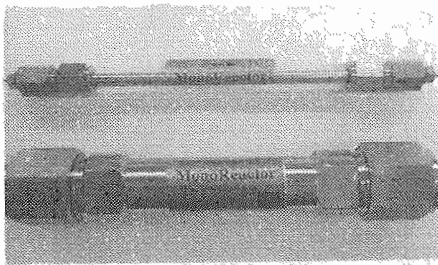
りそな中小企業振興財団と日刊工業新聞社が共催する「第25回中小企業優秀新技術・新製品賞」は、応募総数420件を集め、中小企業庁長官賞1件、優秀賞16件、優良賞11件、奨励賞11件の合計39件が入賞した。内訳は一般部門の応募が352件で、中小企業庁長官賞1件、優秀賞14件、優良賞9件、奨励賞8件の計32件。ソフトウェア部門は応募が68件で、優秀賞2件、優良賞2件、奨励賞3件の計7件だった。 (1面参照)

## 優 秀 賞

### フロー系有機合成用 モノリスリアクター

#### エマオス京都

エマオス京都の「ポリマーモノリス」は、有機物を重合して作製する高分子多孔体で、骨格（材料部分）



と流路（孔部分）が連続した一体型の構造を持つ。マイクロメートル（マイクロは100万分の1）単位で孔の大きさを制御できる独自の技術により高い強度や分離性能を実現できる。同社は高速液体クロマトグラフィー用の分離媒体として提供。溶液から作製するため形状も用途に応じて円柱状、シート状など自由自在に変えられる。同社は2012年4月に大阪市立工業研究所と共同で「フロー系有機合成用モノリスリアクター」を開発した。

（京都市右京区、075  
3233・6113）

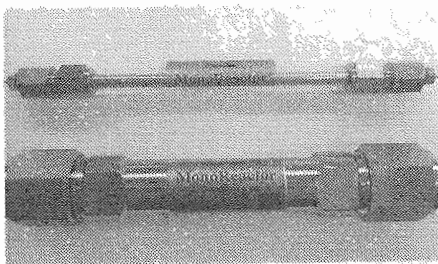
りそな中小企業振興財団と日刊工業新聞社が共催する「第25回中小企業優秀新技術・新製品賞」は、応募総数420件を集め、中小企業庁長官賞1件、優秀賞16件、優良賞11件、奨励賞11件の合計39件が入賞した。内訳は一般部門の応募が352件で、中小企業庁長官賞1件、優秀賞14件、優良賞9件、奨励賞8件の計32件。ソフトウェア部門は応募が68件で、優秀賞2件、優良賞2件、奨励賞3件の計7件だった。 (1面参照)

## 優 秀 賞

### フロー系有機合成用 モノリスリアクター

#### エマオス京都

エマオス京都の「ポリマーモノリス」は、有機物を重合して作製する高分子多孔体で、骨格（材料部分）



と流路（孔部分）が連続した一体型の構造を持つ。マイクロメートル（マイクロは100万分の1）単位で孔の大きさを制御できる独自の技術により高い強度や分離性能を実現できる。同社は高速液体クロマトグラフィー用の分離媒体として提供。溶液から作製するため形状も用途に応じて円柱状、シート状など自由自在に変えられる。同社は2012年4月に大阪市立工業研究所と共同で「フロー系有機合成用モノリスリアクター」を開発した。

・323・6113

（京都市右京区、075